

日本子ども虐待医学会

BEAMS Stage 3

inちば

医療者および医療機関向け子ども虐待対応プログラムBEAMS Stage 3を千葉県千葉市にて開催いたします。

2027年1月30日(土)~1月31日(日)

会場

千葉大学医学部附属病院
〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/>

対象

医療従事者・子ども虐待対応に関わる関係機関の方で、
BEAMS Stage 1,2を受講済みの方



日程

1月29日(金)	18:00~20:30	第27回事例検討会
1月30日(土)	9:00~18:00	BEAMS Stage 3
1月31日(日)	8:30頃~16:00頃	BEAMS Stage 3

※開催時間は予定です。変更する場合があります。

参加費

正会員 44,000円(税込) 非会員 49,500円(税込)

★お申込み受付は、10月13日~23日です★

URL:<https://forms.gle/YeZCi75isKt7zSfB8>



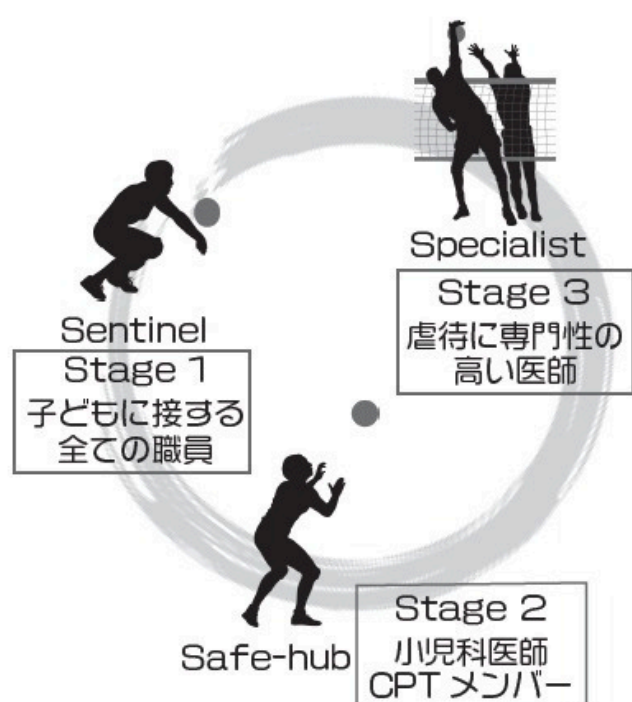
＜参加の可否について＞

経験年数・虐待対応の経験年数・職種等より受講の可否を検討致します。
先着順ではございませんのでご了承ください。



皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

* beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1:

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel（見張り番）となる。

Stage 2:

虐待の可能性のある子ども／親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる（安全の架け橋：Safe-Hubとなる）こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断ができるようになる。

Stage 3:

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者	33,422人
Stage 2 受講者	8,157人
Stage 3 受講者	442人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています
*2026年5月現在

2つの開催方法

招へい型：医療機関や地域（行政など）から講師派遣を依頼いただく
センター型：日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などはHPへ！
<https://beams.jamscan.jp/>

